

第3回
南国市人権教育研究大会

さまざまな人権課題に対する教育実践の交流と、地域に根ざした人権教育のさらなる充実を目指して、南国市人権教育研究大会を開催します。

とき / 8月20日 午前9時～午後4時

午前8時30分から受付

ところ

午前 / 大篠小学校

(分科会・テーマ別討議)

午後 / グレース浜すし

(全体会 / 講演 : 西村 健さん 滋賀県近江

八幡市教育委員会

備考 / 市民体育館・土曜日・グレース浜す

しの駐車場をご利用ください。

お問い合わせは、学校教育課学校教育指導係

(8 8 0 - 6 5 6 8) まで

啓発紙芝居貸し出します

「自分らしく いきいき のびのび
そんな南国市をめざして」

男女共同参画社会づくり の取り組みと
して、啓発紙芝居「ジェンダーってなあに？」
ができました。

制作は「なんこく男女共生
かがやきプラン推進懇話
会」、イラストは「岡豊
高等学校漫画クラブ」に
よるものです。紙芝居の
貸し出しを行いますので、
希望される方はお申し込み
ください。



申込先

市立図書館、またはじんけんセンター

お問い合わせは、じんけんセンター

(8 8 0 - 6 5 7 0) まで

人権く共生の時代 ③③

人権教育シリーズ

日頃、「ちゃん、くんのお母さん」という呼びかけの言葉をよく口にしてしまいます。少し違和感を覚えながらも長年の慣れから、つい使用してしまうことが多いように思います。このようなことを皆さんも、日常生活の中でよく耳にすることがあるのではないのでしょうか。子どもの視点から考えると、何でもないように感じるかもしれませんが、これが母親の立場に立つてみるとどうでしょうか。個性が大切にされることが多くなった社会の中で、私たちは本当の意味で個人を尊重し、個々ときちんと向き合うことができているのでしょうか。

生きていく過程において、人は相手との関係によつて、様々な役割を担っていきます。例えば、女性とは女として、妻として、母として。しかし、子育ては夫婦の役割としながらも、まだまだ女性が仕事をやめ、一時の間、育児に専念することが多いようです。最近の母親の育児不安についての研究では、「社会から取り残されていく不安」を語る母親は、働く女性よりも育児に専念している女性の方が多く傾向にあるといわれています。

「女性の権利 (ここに生きるということ)」

母親であることに全力を注いでいく女性たちは、いい子に育てなければという重圧感から、時に自分を見失ったり、辛さや苦しみから逃げ出したくなることもあるでしょう。こんなとき、私たちは、そんな女性の存在に気づき、そつと見守つてあげることができているのでしょうか。子育てという新たな役割を背負い混乱している女性の迷いや戸惑いに私たちの手は届いているのでしょうか。

最近、周囲からの評価を意識するあまり、自分らしさを見失ってしまうことがあります。肩書きや役割に関係なく「あなたがここにいないこと」その存在自体がかけがえないことです。そんな、ありのままの自分を大切に思えることをお互いが認め合うことができたなら、生きづらさを感じる毎日の中で、気持ち安らぐ時間が増えるのかもしれない。

人間の存在価値は、いかなる状況におかれようと、その中で自分らしく精一杯生きていける「生きる姿」によつて決まるのでしょうか。誰もが、たった一度の人生を自分らしく生き抜くことができる力を育んでいける社会でありたいと思います。

講座 教室

Lesson

* P12以降にも講座・教室の募集があります。ご覧ください。

吹奏楽教室

～一緒に吹奏楽を～

楽器をお持ちで演奏のできる方、一緒に演奏を楽しみましょう。

ご自分の大切な楽器、仲間の楽器と音を合わせてアンサンブルを。ぜひ、ご参加ください。

とき

9月3日 ～12月17日

毎月第1・第3金曜日

時間 / 19:00～21:00

ところ / スポーツセンター

講師 / 平井麻記子さん

受講料 / 2千円

募集人員 / 15名

申込締切 / 8月20日



民俗学講座

～土佐民俗散歩～

歩くことなく、いながらにして土佐旅行を楽しんでみませんか？

時間 / 13:30～15:00

ところ / 市役所4階・大会議室

講師

坂本正夫さん（県立歴史民俗資料館館長）

対象 / 南国市民および市内勤務者（50名程度）

受講料 / 1,200円

申込締切 / 8月12日

とき	内容
9月6日	明治・大正時代の若者たち～若者組の民俗～
9月13日	お年寄りから学ぶ知恵～隠語の民俗～
9月27日	災害は忘れた頃に来る～災害と呪いの民俗～
10月4日	土佐の地名～地名の由来を学ぶ～
10月18日	土佐の地名

民俗学講座・吹奏楽教室の申込先・方法は

往復はがき、またはeメールに講座・教室名・住所・氏名・年齢・電話番号を明記のうえお申し込みください。

生涯学習課

〒783-8501南国市大桶甲2301

880-6569、または

syougai@city.nankoku.kochi.jp まで

高知大学農学部 教養講座 ～身近な科学～

暮らしに生かせる科学を学び、体験してみませんか？専門の先生がやさしく教えてください。

とき・ところ・内容

回	とき	ところ	講師	内容	募集人員
1	9月1日 13:30～15:00	SUNSUNながおか	石川 勝美	水ってなんだろう	40名
2	9月3日 13:00～14:30	多世代交流プラザ	荒川 良	日常生活における害虫対策	40名
3	9月6日 13:30～15:00	久礼田公民館	大谷 慶人	キノコのはなし～キノコとは・健康食品 および毒・近年のキノコ産業～	40名
4	9月8日 14:00～15:30	高知大学農学部	伊藤 慶明	海洋深層水の食品利用について	30名
5	9月10日 13:30～15:00	岡豊ふれあい館	松田 誠祐	集中豪雨はどこでも起きる	40名
6	9月13日 13:30～15:00	奈路公民館	平松 晋也	土砂災害を回避して賢く生きる ための方策を考える	40名
7	9月15日 10:00～11:30	社会福祉協議会	永田 信治	微生物によるバイオテクノロジー戦略	40名
8	9月17日 13:30～15:00	日章福祉交流センター	受田 浩之	食と健康	40名
9	9月19日 9:00～16:00	嶺北フィールド	塚本 次郎	嶺北フィールドのいろいろな林と樹木の生活 野外講義	27名
10	9月27日 13:30～15:00	中央公民館	山本 武	森の社会と人の社会	40名
11	10月3日 13:30～15:30	高知大学農学部	山根 信三	フルーツ野菜（トマト、スイカ、パイナップルなど）の作り方 野外講義	30名

対象 / 南国市民および市内勤務者

受講料 / 無料

申込方法 / 往復はがき、またはeメールに講座名・住所・氏名・年齢・電話番号を明記のうえお申し込みください。

申込締切 / 8月25日

申込先・お問い合わせは、生涯学習課（〒783-8501 南国市大桶甲2301 880-6569、または syougai@city.nankoku.kochi.jp まで）